（様式 3）

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代 表 者 氏 名	近藤　恵	所 属	大阪医科大学
研究会等名称	公益社団法人日本心理学会　死生心理学研究会		
成 果 概 要	１）参加人数（会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください） 会員　　13 名（うち認定心理士　　0 名） 非会員　　19 名（うち認定心理士　　1 名） ２）集会等の目的・成果等 （実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください） **【研究集会】** 1.　第 1 回研究会「ペットロス」 （2018 年 8 月 4 日，大阪医科大学） ➢　発表者：濱野佐代子（帝京科学大学） ➢　参加者数：13 名 2.　第 2 回研究会「成人中・後期における「死に対する態度」の縦断的検討」 （2019 年 3 月 2 日，中京大学） ➢　発表者：丹下智香子（国立長寿医療研究センター） ➢　参加者数：19 名 **【学会企画】** 日本心理学会第 82 回大会公募シンポジウム「若者の自殺予防をめぐる最新動向―死生心理学の展開(5)―」（2018 年 9 月 26 日，東北大学） ➢　企画・司会：川島大輔（中京大学） ➢　話題提供者：勝又陽太郎（新潟県立大学）・荘島幸子（帝京平成大学）・古賀佳樹（中京大学大学院） ➢　指定討論者：川本静香（山梨大学）・浦田　悠（大阪大学） **【読書会】** 『自殺の対人関係理論―予防・治療の実践マニュアル―』（2011，北村俊則 監訳，日本評論社） ➢　中京大学において，7 月より月 1 回開催 **【成果・将来計画等】** 研究会発足から 2 年目の今年度は，研究会を 2 回と学会企画を 1 回開催し，研究会の内外で活発な情報交換を行った。来年度も，名古屋や京都で複数回の研究会の開催を予定している。また，学会での企画も，日本心理学会他，関連学会のシンポジウム，ラウンドテーブル等を計画中である。読書会についても継続して行う。		